

(様式2(1))

事業所名 グループホーム志深の苑

作成日: 令和2年 11月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	利用者ご家族に運営推進会議の案内を出されているが、議事録はご家族代表者のみに送付されている。今後は、全家族にも送付し、家族の参加が増えるような取り組みを期待したい。	11月の運営推進会議の議事録より請求書を送付時に全家族に送付を行う。また、開催月の担当のご家族以外も参加して頂けるような発信方法も検討、実施していく。	運営推進会議実施月は、請求書に議事録を添える。担当以外のご家族も自由に参加を勧める案内を作成しお送りする。	3ヶ月
2		サービス担当者会議に、利用者やご家族が参加されていない。参加してもらい、C-1-2シートを活用しながら思いを聞き、利用者が望む暮らしに近づけられるように具体的な計画の作成が望まれる。	利用者やご家族の思いや希望、今までの生活歴などから伺える意向などを介護計画書に具体的なニーズとして盛り込む。コロナの経過も見ながら、ご本人やご家族も参加できる担当者会議の開催を行う。	「花を育てたい」「お酒が飲みたい」など具体的な希望や望みを介護計画書に盛り込み実践していく。コロナの状況を見ながら利用者やご家族も担当者会議への参加をお願いし、意見や意向を介護計画書にニーズとしてあげて実践していく。参加調整が困難な場合は、電話などで意見や意向を伺う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。